

# 西光寺だより

第二四七号 令和四年十一月一日発行

「FLY for ALL #大空を見上げよう」というプロジェクトをご存知でしょうか。エアレースパイロットの室屋義秀選手が2020年から行っている、飛行機で大空にニコちゃんマークを描くフライトです。

10月20日関西圏では初めてこのフライトが実施されました。この辺りでは万博周辺でも描かれたようです。青い空に描かれたニコちゃんマーク飛行機雲を見られた方もいらっしゃるかもしれませんね。室屋選手は「うつむきがちになる状況も多い中、ほんの数分でも空を見上げることで気分がリフレッシュできて、少しでも気持ちが明るくなってもらえたら」という想いでこのフライトを行っておられるそうです。ふと見上げた空にニコニコ顔を見つけたら、驚きとともに、とても晴れやかな気持ちになるでしょうね。

色々な立場の方がそれぞれの方法で人を元気づけようと行動を起こされています。慌ただしい毎日の中では相手に求めることをしてしまいがちですが、相手を元気づけることの出来る人間でありたいと思います。まずは、大空を見上げてとびきりの笑顔をしてみましょう。

そして、11月は西光寺報恩講の月であります。

何の気兼ねもなくみんなと会い、みんなと語り、当たり前だと思っていた日常が変わりゆく中で、これまでの毎日がいかにありがたいものであったのかと気付く方もおられると思います。私たちは、人との「つながり」や「ふれあい」の中で生かされていたのですね。

ここ数年は寂しさや孤独を感じる方も多かったのではないかと思います。阿弥陀さまは「決してひとりじゃないよ、いつもそばにいるよ」と、常に私たちに寄り添い、はたらきかけて下さっています。

その阿弥陀さまの願いを、親鸞聖人は私たちにあきらかにして下さいました。報恩講は、親鸞聖人のご苦勞を偲びつつ、感謝し、阿弥陀さまのお救いをあらためて心に深く味わわせていただく大切な場でもあります。

そして、阿弥陀さま、親鸞聖人、そして有縁の皆さまや家族との「つながり」「ふれあい」のご縁であります。

西光寺での今年最後の法要である、報恩講。つながりの中で生きていく大切なご縁を共に過ごしたいと思います。

合掌  
《本願寺メッセージポスター》

## ◆十二月・一月の行事◆

・十二月 三十一 日（土）

### 除夜の鐘

午後十一時五〇分

西光寺鐘楼

※ぜんざい・お茶の接待は中止とさせていただきますが、

本堂での参拝はどうぞご自由にお参り下さい。

令和五年

・一月 一日（日）

### 元旦会法要

午前十時より

西光寺本堂